

授業科目 スポーツ社会学

【担当教員名】 西原 康行		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○		
【概要・一般目標：G10】 スポーツと社会との関わりについて、歴史的、社会的な側面から学習し、現代社会における社会認識とスポーツ事象の認識を見出すことができる。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 講義の目的、内容、評価について理解する。 2. スポーツにおける歴史的発達について理解する。 3. スポーツにおける今日の環境について理解する。 4. スポーツ文化について理解する。 5. スポーツと社会との具体的な関係について理解して判断する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス			1	講義
2	スポーツとは（スポーツの歴史的発達）			2	講義
3	スポーツとは（現代スポーツの考え方、スポーツを取り巻く環境）			3	講義
4	文化としてのスポーツ（スポーツの文化性、文化的内容）			4	講義
5	文化としてのスポーツ（スポーツ観、スポーツ規範、ボランティア）			4	講義
6	社会の中のスポーツ 1			5	講義
7	社会の中のスポーツ 2			5	講義
8	我が国のスポーツ振興施策（世界のスポーツ事情と日本のスポーツ振興施策） 1			5	講義
9	我が国のスポーツ振興施策（世界のスポーツ事情と日本のスポーツ振興施策） 2			5	講義
10	スポーツと人権（虐待）			5	講義
11	スポーツと人権（セクシュアルハラスメント）			5	講義
12	スポーツと経済（プロスポーツ、メディアなど）			5	講義
13	スポーツと教育			5	講義
14	スポーツと政治			5	講義
15	まとめ			5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		野球職人の魂	西原康行	新潟日報事業社	2011・2,500円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 受講意欲、態度、レポート、テスト（目標の知識理解）で総合的に評価			【履修上の留意点】		